



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (DC会館)

電話 { (鉄電) 千葉2935・2939 番
(公) 043(222)7207 番
FAX 043(224)7197 番

2000.10.23 No.5212.

闘う労働組合のネットワークを

★21世紀に通用する新世代の動労千葉をつくろう!

11・5

全国労働者 総決起集会



全力で結集を

11月5日(日)正午 / 日比谷野外音楽堂

指定列車【第1陣】千葉8番線 10:46

【第2陣】千葉8番線 12:27

大リストラ攻撃が嵐のように吹き荒れている。昨年一年間の総離職者は六二三万人で、前年比三〇万人増。日本の労働者の九人にひとりが大リストラ・解雇・退職など、何らかの理由で職場を去っている状態だ。

そこづくりに続き、千代田生命が倒産し、熊谷組、青木建設等、ゼネコンの大型倒産が始まろうとしている。7月の企業倒産の負債総額は前年同月の実に三倍強になっている。株価も大暴落しはじめている。

人員削減・リストラは、例外なく全産業・及び、日産のリバイバルプラン、NTTの2万一千名削減計画、銀行や生保・損保の統合・再編による大リストラ等、一企業だけで

も数千〜数万に及ぶダイリストラが進められている。中小企業から大企業まで、分社化による一旦全員解雇・再雇用方式がまかりとおり、賃金をある日突然6〜7割に引き下げようとする暴力的賃下げ攻撃が横行している。

しかもこうした大リストラは、国家的運動として進められている。産業再生法の認定件数は6月現在で41件、数万名の首切り計画に政府がお墨付きを与え、公的資金が注入されようとしている。民事再生法も申請ラッシュがつづき、申請企業は三〇〇件をこえている。

もはや黙っていることはできない。怒りの声は渦巻いている。反撃へののろしをあげよう。全力で11・5集会へ!